

令和6年度 ESAT-J YEAR 2 個人レポートサンプル

おもて
表面

ESAT-J YEAR 2 中学校英語スピーキングテスト

個人レポート

年度	令和6年度/2024年度	中学校名	都庁区立都庁中学校
受験日	2025-2-10	年・組・出席番号	2年3組10番
受験用二次元コード	1234xxxxxxxxxx	受験者氏名	シンジユク タロウ

今回の結果

総合評価

Excellent!

評価	説明
Excellent!	ESAT-J YEAR 2の目標とするレベルを超えています。
Good!	ESAT-J YEAR 2の目標とするレベルにあります。
You can do it!	ESAT-J YEAR 2の目標とするレベルまでもう少しです。

Part 別評価



Part 別評価について

各 Part で達成したこと	
Part A	文章に書かれている内容を、聞き手にはっきり、効果的に伝えることができた。
Part B	身近な話題について、相手からの質問に答えたり、相手に質問するなどして、十分にやり取りすることができた。
Part C	何がどこにあるのか、誰が何をしているのか、イラストに示された場面を適切に説明することができた。
Part D	過去の出来事について、順序立てて話すことができた。

学習アドバイス

- ◆文章の内容が相手に更によく伝わるよう、イントネーションやリズム、間の取り方に気を付けてみましょう。
- ◆自分のことや身近な話題について、相手と意見交換したり、情報を補ったりしながら、分かりやすく話ができるように練習しましょう。
- ◆日常生活において、聞き手に分かりやすく説明できるように練習しましょう。
- ◆過去の出来事に限らず、身の回りの出来事を分かりやすく伝えられるように練習をしましょう。

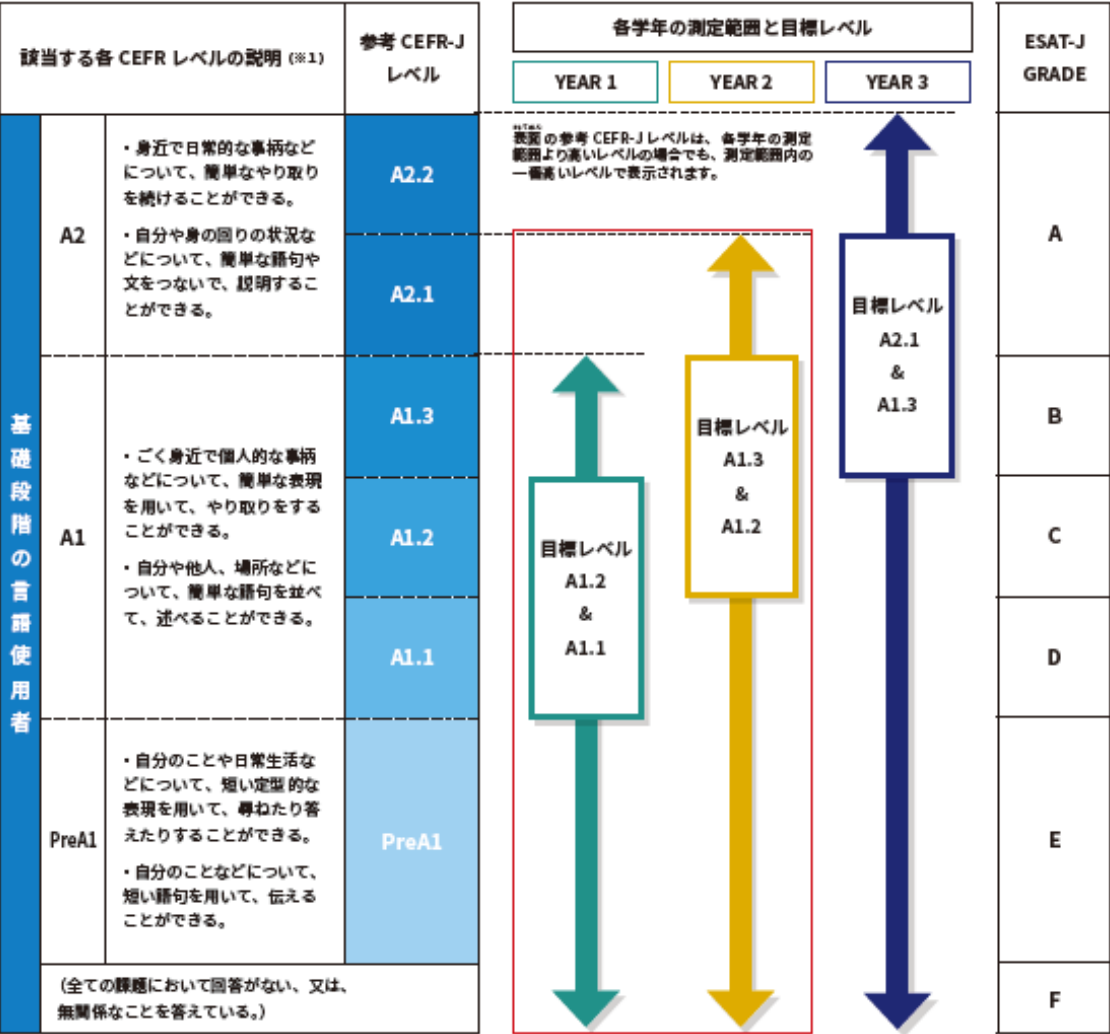
※あなたにおすすめの教材は、右の二次元コードから確認できます。



裏面

(参考) CEFR 及び CEFR-J について

ESAT-J YEAR 1、YEAR 2 及び YEAR 3 は、CEFR レベル及び CEFR-J レベルを参考にして、段階的に学年ごとの目標レベルを設定しています。ESAT-J YEAR 3 は、ESAT-J GRADE で評価されます。



CEFR とは

CEFR (Common European Framework of Reference for Languages : 欧州言語共通参照枠; 2001, 2020) は、欧州評議会 (Council of Europe) によって発表された、外国語能力の参照基準です。

CEFR-J とは

CEFR-J は、CEFR を基に、日本の英語教育での利用を目的に作られた、英語能力の到達度指標で、「英語を使って何ができるか」を示しています。

中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J) について

ESAT-J (English Speaking Achievement Test for Junior High School Students) は、中学校の授業で身に付けた英語の「話すこと」の力を測るためのスピーキングテストです。東京都教育委員会、「グローバル人材育成計画」の取組として、小・中・高校で一貫した英語教育の推進により、生徒の「使える英語力」の育成を目指します。



参考：Council of Europe の CEFR に関するウェブサイト [英語]



参考：CEFR-J のウェブサイト

令和6年度 ESAT-J YEAR 2 個人レポートの見方

おもて
表面

ESAT-J

YEAR 2

中学校英語スピーキングテスト

English Speaking Achievement Test for Junior High School Students

個人レポート

1

年度	令和6年度/2024年度	中学校名	都庁区立都庁中学校
受験日	2025-2-10	年・組・出席番号	2年3組10番
受験用二次元コード	1234xxxxxxxxxx	受験者氏名	シンジユク タロウ

2

今回の結果

総合評価

Excellent!

評価	説明
Excellent!	ESAT-J YEAR 2 の目標とするレベルを超えています。
Good!	ESAT-J YEAR 2 の目標とするレベルにあります。
You can do it!	ESAT-J YEAR 2 の目標とするレベルまでもう少しです。

3

Part 別評価

Part A (音読)

Part B (会話)

Part C (イラストの説明)

Part D (ナレーション)

参考 CEFR-J レベル

A2.1

(またはそれ以上)

詳しくは裏面をご覧ください。

Part 別評価について

各 Part で達成したこと	
Part A	文章に書かれている内容を、聞き手にはっきり、効果的に伝えることができた。
Part B	身近な話題について、相手からの質問に答えたり、相手に質問するなどして、十分にやり取りすることができた。
Part C	何がどこにあるのか、誰が何をしているのか、イラストに示された場面を適切に説明することができた。
Part D	過去の出来事について、順序立てて話すことができた。

5

学習アドバイス

- ◆文章の内容が相手に更によく伝わるよう、イントネーションやリズム、間の取り方に気を付けてみましょう。
- ◆自分のことや身近な話題について、相手と意見交換したり、情報を補ったりしながら、分かりやすく話ができるように練習しましょう。
- ◆日常生活において、聞き手に分かりやすく説明できるように練習しましょう。
- ◆過去の出来事に限らず、身の回りの出来事を分かりやすく伝えられるように練習をしましょう。

※あなたにおすすめの教材は、右の二次元コードから確認できます。

1

受験したテストの情報と受験者の情報が記載されています。
受験者氏名：受験者の氏名がカタカナで記載されています。
受験用二次元コード：受験者が受験時に使用した受験票の個別識別番号です。

2

今回のテストの総合的な評価を、3段階で表しています。
各評価の説明については、「総合評価」右側の表を確認してください。

3

今回のテストのPart別の評価を、星（★）の数で表しています。
各評価の説明については、下部の「Part別評価について」を確認してください。

4

Part B, Part C 及び Part D（会話、イラストの説明、ナレーション）の評価に基づき、「参考CEFR-Jレベル」が記載されています。「参考CEFR-Jレベル」については、裏面で、中学生向けに分かりやすく簡潔に説明しています。

5

Part A, Part B, Part C 及び Part DのPart別評価に対応した学習アドバイスを記載しています。また、「総合評価」に対応した教材へのリンクを二次元コードで掲載しています。